

ウツデイエイジ



北海道の木造建築(2)完
 トドマツ造林木の枠組壁工法構造用製材としての利用(1)
 -スタッド(たて枠)の需給の現状-
 保存処理廃材の焼却処分
 木材利用技術入門(6)
 -これからのエンジニアリングウッド-

目 次

北海道の木造建築(2)完…………… 1 A

新場長就任あいさつ…………… 1

トマツ造林木の枠組壁工法構造用製材としての利用(1)…… 2
—スタッド(たて枠)の需給の現状—

保存処理廃材の焼却処分…………… 8

木材利用技術入門(6)…………… 16
—これからのエンジニアリングウッド—

今後の成果が期待される新たな研究テーマ・

普及事業の紹介〔開発製品実用化推進〕…………… 14

行政の窓…………… 15

〔林産振興課の紹介〕

林産試ニュース…………… 18

中標津空港 モニュメント

中標津空港は大規模集成材で建設されていることで有名であるが、このモニュメントも屋外用としてはめずらしく、集成材で構成されている。

5本の通直集成材は根室管内一市四町を、丸型は北方四島を表現しており、北方領土の早期返還を願って建設された物である。

